

横浜国際園芸博覧会具体化検討会の枠組み

令和2年10月30日

横浜国際園芸博覧会具体化検討会について

1. 現状

- 昨年度（2019）、農水省及び国交省は、有識者等による国際園芸博覧会検討会を設置し、計3回開催。
- 上記検討会において、国が関わる意義等がとりまとめられたことを受け、農水大臣及び国交大臣が署名した政府支持書をAIPH（国際園芸家協会）に提出し、2020年3月のAIPH春会合において、正式承認されたところ。
- 2021年度、BIE（博覧会国際事務局）に対し、横浜国際園芸博覧会の計画案を日本政府（国）として示し、認定に向けた協議を行う予定。

2. 本検討会の目的

- 横浜市が作成する横浜国際園芸博覧会の計画案について、国の計画案とするために充実すべき事項等を検討・助言し、今年度内にとりまとめる。

<計画案の項目例>

- 全体概要、事業方針、会場計画、輸送計画、コミュニケーション（機運醸成）計画 等

3. 委員案、スケジュール等

- 次ページ以降参照。

4. 事務局

- 農林水産省生産局農産部園芸作物課
花き産業・施設園芸振興室
- 国土交通省都市局公園緑地・景観課
緑地環境室

横浜国際園芸博覧会具体化検討会委員候補(五十音順、敬称略)

賀来 宏和	千葉大学大学院園芸学研究科客員教授
岸井 隆幸	日本大学理工学部土木工学科特任教授
北川 フラム	アートディレクター
隈 研吾	東京大学特別教授・名誉教授
柴田 道夫	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
保井 美樹	法政大学現代福祉学部・人間社会研究科教授
横張 真	東京大学大学院工学系研究科教授
涌井 雅之	東京都市大学特別教授
和田 新也	一般社団法人日本造園建設業協会会長(AIPH日本代表)

横浜国際園芸博覧会検討会スケジュール（案）

第1回

2020年10月30日

- 横浜国際園芸博覧会に係る経緯
 - 国際園芸博覧会検討会でのとりまとめ結果の概要
 - 具体化検討の進め方
 - 横浜市における国際園芸博覧会の計画案の検討状況
- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 基本認識 | 5. 事業運営 |
| 2. テーマ・サブテーマ・事業コンセプト | 6. コミュニケーション計画 |
| 3. 参加方針 | 7. 輸送計画 |
| 4. 会場計画 | 8. レガシー計画 |
| | 9. 事業スケジュール 等 |

第2回

2020年12月頃メド

- 横浜市の計画案について
- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 基本認識 | 7. 輸送計画 |
| 2. テーマ・サブテーマ・事業コンセプト | 8. レガシー計画 |
| 3. 参加方針 | 9. 事業スケジュール |
| 4. 会場計画 | 10. 会場運営管理計画 |
| 5. 事業運営 | 11. 情報基盤計画 |
| 6. コミュニケーション計画 | 12. 資金計画 |
| | 13. リスク管理計画 等 |

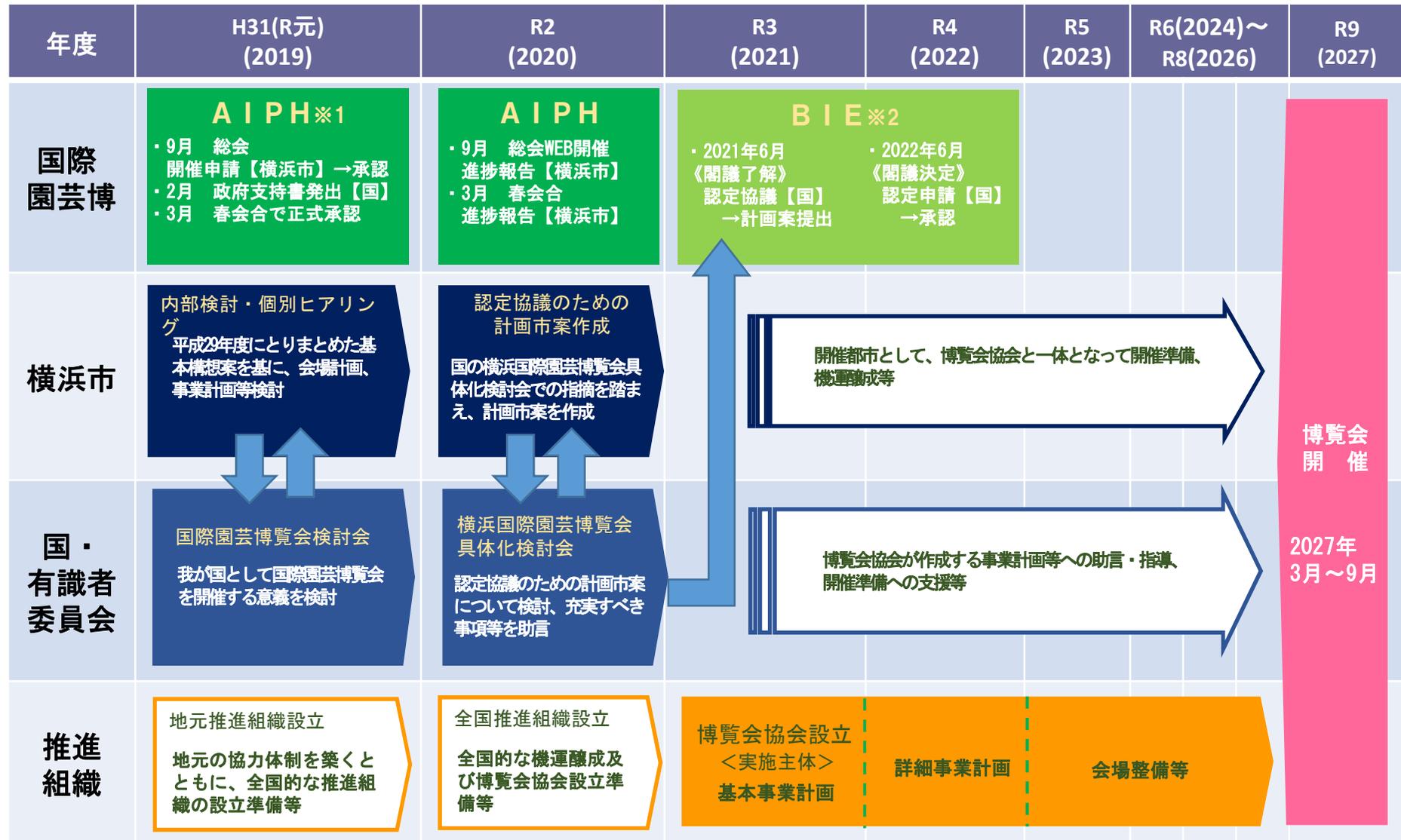
必要に応じて
委員に個別ヒ
アリング

第3回

2021年2月頃メド

- 第1回、第2回での指摘事項等を踏まえ、計画案全体に関して検討
- 具体化検討会報告書（案） 等

【参考】横浜国際園芸博覧会に向けたスケジュール（案）



※1 AIPH(国際園芸家協会)は、9月に総会、3月に春会合を開催

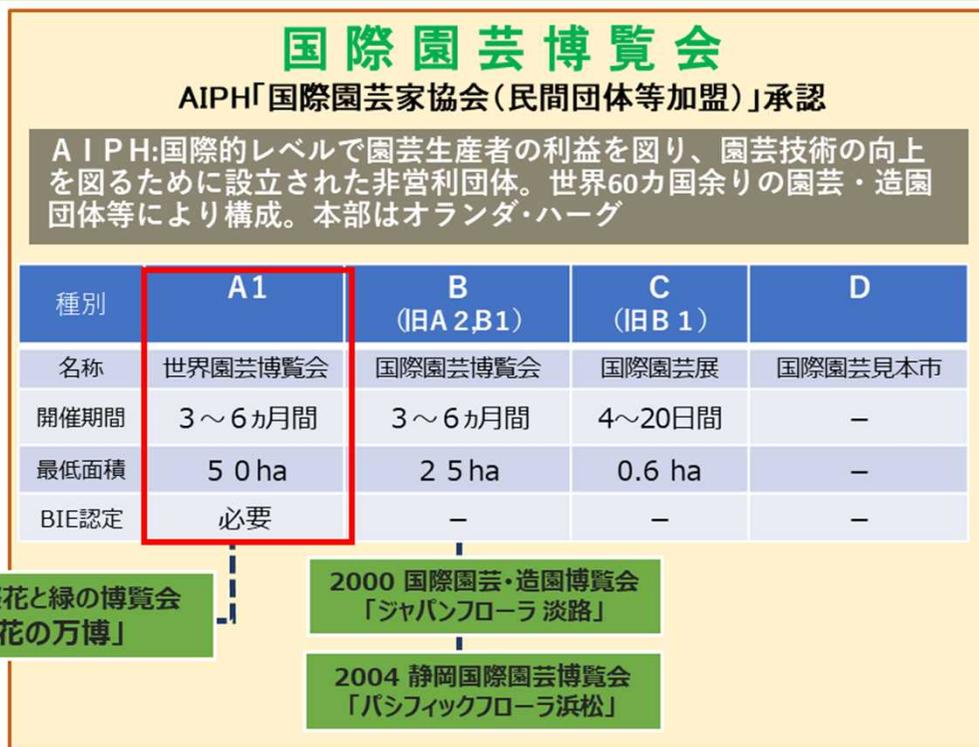
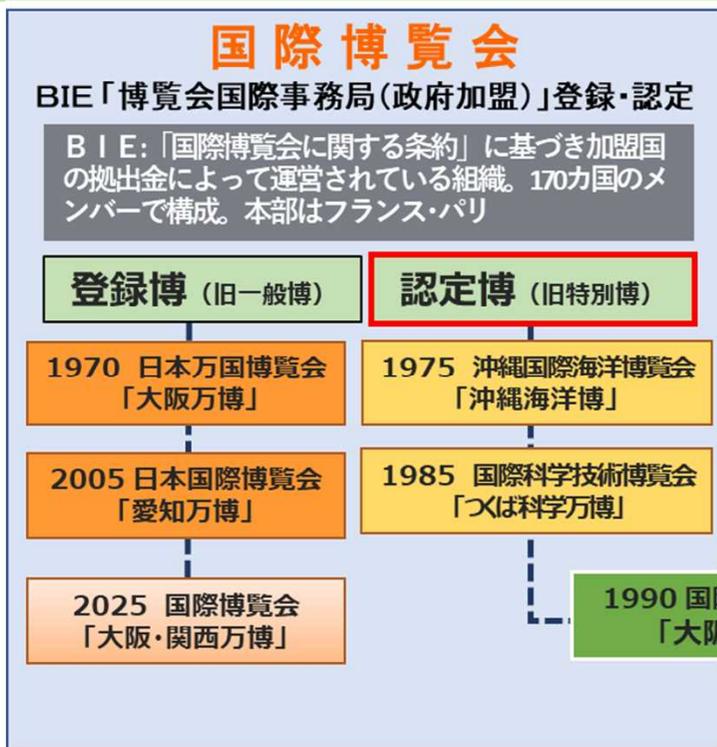
※2 BIE(博覧会国際事務局)は、6月と11月に総会を開催

【参考】国際園芸博覧会検討会（R元年度）委員（五十音順、敬称略）

	有路 信	一般社団法人日本公園緑地協会会長
	磯村 信夫	一般社団法人日本花き振興協会会長((株)大田花き代表執行役社長)
	市川 晃	公益社団法人経済同友会副代表幹事
	上野 孝	日本商工会議所副会頭(横浜商工会議所 会頭)
	岡村 信吾	株式会社横浜DeNAベイスターズ代表取締役社長
	賀来 宏和	千葉大学大学院園芸学研究科客員教授
	岸井 隆幸	日本大学理工学部教授
	北川 フラム	アートディレクター
	工藤 亜美	公益財団法人日本いけばな芸術協会理事
	久保 成人	公益社団法人日本観光振興協会理事長
	隈 研吾	東京大学大学院工学系研究科教授
	齋藤 志穂	麓farm共同代表(シクラメン・花苗生産者:農業女子プロジェクトメンバー)
	坂田 宏	日本家庭園芸普及協会会長(サカタのタネ社長)
	澤田 みどり	NPO法人日本園芸療法研修会代表理事
座長	杉森 務	日本経済団体連合会副会長
	須磨 佳津江	キャスター
	田中 充	公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会専務理事
	保井 美樹	法政大学現代福祉学部・人間社会研究科教授
	横張 真	東京大学大学院工学系研究科教授
副座長	涌井 雅之	東京都市大学特別教授
	和田 新也	一般社団法人日本造園建設業協会会長(AIPH日本代表)

【参考】国際園芸博覧会について

国際園芸博覧会はAIPHの承認により開催され、BIEが認定したものは「国際博覧会」（認定博）と称することができる。



国際博覧会の開催状況（予定含む）

年度	国際博覧会(登録博)	国際園芸博覧会(A1) 国際博覧会(認定博)
2019		中国:北京
2020	UAE:ドバイ →2021年に延期	
2021		カタール:ドーハ →2023年に延期
2022		オランダ:アルメーレ
2024		ポーランド:ウッチ →2029年に延期(調整中)
2025	日本:大阪	
2027		日本:横浜